

スーパーサーモ ローテンプ サーモスタット

この度は、ビリオン スーパーサーモをお買い上げいただき誠にありがとうございました。本製品は、開弁温度を65℃に設定し(ノーマル82~88℃)、スポーツ走行等の 過酷な環境でのエンジン使用に対して、エンジン内の水温が上昇しきってしまう前に冷却水を積極的に循環させ、熱ダレによるパワーダウンを低減します。

【品番】

BSMA-12

【適応エンジン】

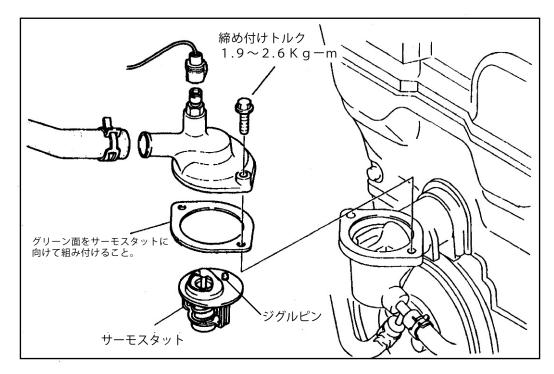
M A Z D A B 6 (N A 6 C E) B P (N A 8 C)

【取りつけ上のご注意】~必ず本取扱説明書を参照して作業を行ってください~

- 水温が高い状態での作業は絶対にしないでください。
- 取付後、冷却水のエア抜きを十分に行い、最低30分間はアイドリングし、水温の上昇にともない<u>冷却水が循環しているか確認して下さい。</u> また、このときの水温が適正であることを必ず確認して下さい。

【取付方法】

- 1. 冷却水をラジエター・ドレーンプラグから抜き取る。
- 2. ラジエターのアッパーホースをサーモスタットカバー側で外し、水温スイッチを取り外す。
- 3. ボルトを取り外し、ドライバーの柄等をサーモスタットカバーに差込み、上下に振ってサーモスタットカバーを取り外す。
- 4. サーモスタットを取り外し、取り付け面を掃除する。<u>必ず付属のガスケットを使用して</u>スーパーサーモを取り付ける。<u>ジグルピンがガスケットの切り欠き部に来るように組み付けてください。</u> (付属ガスケットの<u>グリーン</u>面をサーモスタット側に向けて使用し、サーモスタットカバーを取り付ける。)
 ○ジグル・ピン (TOPマーク) 側が上(図参照) になるように取り付ける。
- 5. 取り外しと逆の手順で組み付ける。
- 6. エンジンを始動し、冷却水の漏れがないか点検する。(ヒーターはMAX HOTに設定する。)
- 7. 最低30分以上はアイドリングさせ、エア抜きを行い、再度冷却水量を点検し不足していれば、補充する。(取付後も定期的に行ってください。)
- 8. 交換して1週間以内に再度水量をチェックする。(定期的に行ってください。)



発売元 株式会社ミノルインターナショナル 東京都町田市鶴間 512-3 お問合せ 04-2788-7878(東京営業所)